

日本のトップオーケストラ、
読売日本交響楽団による日立公演

華麗なる《新世界》

～“芸術の秋”を彩る
珠玉の名曲選～

指揮
藤岡 幸夫

情熱的なタクトで魅了する俊英
©Shin Yamagishi

躍動するリズムと輝かしい響き、胸に迫る“家路”の旋律。
心震わす哀愁のメロディ、歓喜のクライマックス。
ドヴォルザークの名旋律が、未来への希望として響く！

チャイコフスキー：

歌劇「エフゲニー・オネーギン」から“ポロネーズ”

チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲

ドヴォルザーク：交響曲第9番「新世界から」

ヴァイオリン
木嶋 真優

テレビでも人気の新鋭
©KeiichiSuto



©読売日本交響楽団

2021年 **10/3** 日 15:00開演 (14:00開場)
日立シビックセンター 音楽ホール

指揮者藤岡幸夫氏によるプレトーク！

同日 14:30～ チケット記載のお席にてご参加ください。

全席指定 一般席 5,000円 ステージサイド席 4,000円 高校生以下 2,000円
車いす席

チケット受付 8/21(土) 10:00から 電話(Tel.0294-24-7720)でのみ予約開始

チケットの引換えは9/24(金)から10/3(日)まで日立シビックセンターチケットカウンターにて行います。公演当日は混雑しますので、事前の引換えをお勧めいたします。

主催：公益財団法人日立市民科学文化財団、公益財団法人日本交響楽振興財団 後援：日立市、日立市教育委員会

チケット予約・お問い合わせ 日立シビックセンター(茨城県日立市幸町1-21-1) Tel.0294-24-7720(9:00～18:00)

ベビーシッターサービス 9/19(日)までに日立シビックセンターに直接または電話にてお申し込みください。
(料金はチケット購入時にお支払いください。1人1,000円)

詳しくは www.civic.jp   



競輪の補助事業

この演奏会は、競輪の補助を受けて開催します。

<https://jka-cycle.jp>

日本のトップオーケストラ、読売日本交響楽団による日立公演 “芸術の秋”を彩る珠玉の名曲選 輝かしい《新世界》の響きが会場を包む

日本屈指のオーケストラ読売日本交響楽団が日立シビックセンターに登場し、珠玉の名曲をお届けします。指揮者は、圧倒的な存在感で海外でも注目を集める藤岡幸夫。情熱あふれる藤岡のタクトが、読響から豊潤なサウンドを引き出します。ソリストには気鋭のヴァイオリニスト木嶋真優を迎えます。歯に衣着せぬ発言でテレビのコメンテーターをつとめる一面とは別に、その卓越した演奏でクラシック音楽の新たなファンを開拓しています。

コンサートは、チャイコフスキーの歌劇「エフゲニー・オネーギン」から“ポロネーズ”で幕を開けます。トランペットのファンファーレが舞踏会の時を告げ、躍動感あふれるオーケストラが会場に響き渡ります。絢爛豪華な光景が目につかぶような、煌びやかな音楽をたっぷりとお楽しみください。

木嶋真優のソロでお届けするのは、チャイコフスキー作品の中でも傑作と名高いヴァイオリン協奏曲。ヴァイオリンの美しい旋律と超絶技巧を一挙に味わい、一度聴けば誰もが心を奪われる一曲です。幾度となく演奏してきながら、「弾けば弾くほど難しく感じる」と語る木嶋は、今回もこの作品の核心へと迫ります。豊かな表現力と華々しい技巧で、その真価を余すところなく発揮するでしょう。

最後は、ドヴォルザークの交響曲「新世界から」で締めくくります。シンフォニックな迫力あふれる第1楽章や“家路”のメロディで有名な第2楽章など、オーケストラの魅力が詰まった名曲中の名曲。遠いアメリカの地から故郷ボヘミアを思いあふれ出た名旋律の数々が、時代や国を超えて私たちの心に迫ります。終楽章では壮麗な金管楽器がクライマックスを築き上げ、輝かしいフィナーレへと導きます。

芸術の秋に、豪華な出演者と名曲で飾る贅沢な休日のひとときをご堪能ください。

藤岡 幸夫 (指揮) Sachio Fujioka, Conductor

情熱あふれる指揮で国内外の聴衆を魅了しつづけるマエストロ。英国王立ノーザン音大指揮科卒業。1994年「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー以降、多くの欧州の楽団に客演。2017年はアイルランド国立響にマーラー5番で客演、聴衆総立ちの大成功を収めた。22年目のシーズンを迎えた関西フィルの首席指揮者として高い評価を得ているほか、19年4月から東京シティ・フィルの首席客演指揮者を務め、意欲的な活動を展開している。放送出演も多く、企画・指揮・司会として関西フィルと共に出演中のBSテレビ東京「エンター・ザ・ミュージック」(土曜8:30-)は番組開始から7年、300回を超える。02年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。



©Shin Yamagishi



©KeiichiSuto

木嶋 真優 (ヴァイオリン) Mayu Kishima, Violin

豊富なメディア出演の一方、卓越した演奏で世界から高い評価を呼ぶ一面をあわせ持つ実力派ヴァイオリニスト。2000年ヴェニツァフスキ国際コンクール・ジュニア部門にて最高位受賞。11年ケルン国際音楽コンクールで優勝。16年上海アイザック・スターン国際コンクール優勝。02年度文化庁海外派遣研修員。15年にケルン音楽大学大学院を満場一致の首席で卒業、ドイツ国家演奏家資格を取得。20年12月にはキングレコードより新譜CD「seasons」をリリース。ソロや室内楽などで幅広く活躍している。使用楽器はNPO法人イエロー・エンジェル、宗次コレクションより貸与されたストラディヴァリウス1699年製「ウォルナー」。

<http://www.japanarts.co.jp/artist/MayuKISHIMA>

読売日本交響楽団 Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

1962年、日本のクラシック音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立。創立以来、世界的な指揮者、ソリストと共演を重ねている。2019年4月からドイツの名匠ヴァイグレが第10代常任指揮者を務めている。現在、名誉顧問に高円宮妃久子殿下をお迎えし、サントリーホールなどで充実した演奏会を多数開催している。17年にはメシアン〈アッシジの聖フランチェスコ〉(全曲日本初演)が好評を博し、「音楽の友」誌の「コンサート・ベストテン」で第1位となったほか、サントリー音楽賞を受賞。演奏会などの様子は日本テレビ「読響プレミア」で放送されている。

インフォメーション

新型コロナウイルス感染症に関する注意事項

- ・茨城県等の定めているガイドラインに基づき、新しい生活様式に合わせた運営に取り組んでおります。
- ・「いばらきアマビエちゃん」に登録されたイベントです。
- ・状況に応じて、公演の中止または内容を変更する場合があります。
- ・お客様同士の適切な距離を確保できる座席配置になっております。
- ・状況に応じて、座席数や座席の配置を変更する場合があります。

チケットエリアの案内



一般席 5,000円
ステージサイド席
車いす席 4,000円
高校生以下 2,000円

